

日時: 8月18日(木) 午後2時00分～3時00分

場所: 木更津市役所 駅前庁舎8階 会議室1

議題: 「木更津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の検証結果について (公開)

傍聴人数: 0人

出席団体:

鈴木座長 木更津商工会議所 会頭

江沢委員 木更津市富来田商工会 会長

白井委員 木更津市農業協同組合 総務部長

千手委員 木更津市6漁業協同組合連絡協議会 事務局長
(欠席)

須藤委員 木更津市公共職業安定所 所長

石橋委員 千葉県君津地域振興事務所 所長

栗本委員 木更津工業高等専門学校 副校長 兼 教授

丸橋委員 学校法人君津学園 清和大学 教授

安川委員 木更津金融懇談会 千葉興業銀行木更津支店
支店長

中島委員 連合千葉南総地域協議会 君津地区連絡会 幹事

大橋委員 株式会社ジェイコム千葉 木更津局 局長

平野委員 木更津市区長会連合会 会長 (欠席)

山口委員 木更津市社会福祉協議会 副会長

平野委員 木更津市保育協議会 会長

白石委員 木更津市PTA連絡協議会 会長

とりまとめた総合戦略の初年度(平成27年度)の取組み結果等について説明し、各委員から意見を頂いた。

【以下、主な意見の概要】

・資料2の1ページ、数値目標の出生数について、平成31年度目標を1150人としているが、その根拠を人口特殊出生率と絡めて把握しておくべきである。

・木更津市が元気になるためには、今後の木更津市の担い手である子供が多く生まれなくてはならない。そのためには、子どもを産める年齢層の女性増加に取り組む必要がある。

・木更津っ子を育む教育について、指標には記載されていないが、郷土愛に関する教育を行っている旨を記載したほうが良いのではないか。

・地方創生に関する交付金について、10割国の財源ということであれば、引き続き積極的に活用すべきである。